

毎月やってるよ！



ミーティング♪



NIGHT POLICE MTG 警察官・警察行政職員 ★ in 岡山南警察署 ★

【日時】 令和8年 1月29日 (木)

2月26日 (木)

3月26日 (木)

事前予約
不要の
業務説明会

毎月
最終
木曜日
に開催！

昨年（令和7年）は3月1日から
警察官採用試験受験申込の受付開始でした！

いずれも 18：30～20：30

【場所】 岡山南警察署（大会議室）

ブースごとに
分かれて実施



参加者

署員

※写真を一部加工しています。

来場された方（家族単位）ご
とに、署員がマンツーマンでご
説明させていただきます！
時間内であれば、いつ来て
いただいても大丈夫です！

問合せ先：岡山南警察署警務課
Tel (086) 245-0110

警察官・警察行政職員
を目指す方、まずは一步
踏み出してみませんか！



POLICE MIND



《警察職員としての喜びとやり甲斐》

岡山南警察署員を対象としたアンケートの回答の一部です。

Q 警察職員として仕事をする中で、初めて又は印象に残った「嬉しかったこと」を教えてください。

新任で交番勤務をしていたとき、事案に対応した小学生の女の子からお礼の手紙をもらいました。毎日覚えることばかりで疲れ切っていましたが、**警察官になってよかった**と思え、仕事を頑張れました（10・20歳代職員）。

落とし物を返還した際、落とし主の方から、「ありがとう」と言われたとき、**少しは自分も市民の役に立てた**と嬉しく思いました（30歳代職員）。

住民の方に「**あなたがここを担当する警察官でよかった。替わらないでほしい**」と言ってくれたことです（30歳代職員）。

自殺未遂で保護した方から数か月後に街頭で声を掛けられ、「**命を救ってもらって感謝しています。自分を大切に思ってくれている家族の存在にも気付かされました。もう二度と自殺はしません**」と**感謝の気持ちを伝えられました**。その方が笑顔を取り戻すことができ、少しでも役に立てたことに嬉しさを感じました（40歳代職員）。

東日本大震災の災害派遣の際、現地の方は大変な思いをされているのに、派遣で来ている私たちに**温かい言葉を掛けてくださった**ことです（40歳代職員）。

警察学校卒業後、初めて交番のミニパトでパトロール中、帰宅途中の小学生男児から、「**握手してください**」と言われたことです。**警察官は子供たちにとってヒーローでないとはいけません**と思いました（40歳代職員）。

交番勤務中、家出少女の万引き事案に対応した際、少女の今後のことについてしっかり相談に乗ったところ、後日、保護者から、「**お巡りさんのおかげで子供が素直になり、頑張ろうと言ってくれました。ありがとうございます**」とお礼の電話があり、大変嬉しく感じました（50・60歳代職員）。



岡山南警察署



POLICE PRIDE



《警察職員としての誇りと使命感》

岡山南警察署員を対象としたアンケートの回答の一部です。

Q 警察職員として仕事をする中で、『誇り』や『使命感』を感じた経験を教えてください。

パトロールをしていた際、住民の方に、「最近この辺りをよくパトロールしてくれていますね。嬉しいです」と声を掛けられ、**何気ない活動も見てくれている人がいるのだ**と思いました（10・20歳代職員）。

騒然とした現場に臨場した際、周りの人を巻き込まないように当事者と直接対峙したとき、「**私個人だったら尻込みしてしまうと思うが、警察官だからできるのだな**」と感じ、**警察官としての使命感で動いているのだ**と思いました（50・60歳代職員）。

被害者から事情聴取する中で、被害に遭った苦しみや不安を抱いていることを感じ、**必ず犯人を検挙するという思いを強く抱きました**（10・20歳代職員）。



被災地では、地鳴りがするほどの余震の中での行方不明者の捜索や、濁流の中に命綱一本で飛び込んでの人命救助等、文字どおり命懸けの活動に取り組みました。自分の命を粗末にしたわけではありませんが、**自分がやるしかないという強い使命感を感じていました**（40歳代職員）。

白バイに乗ってイベントで子供たちと写真を撮ることが多かったのですが、十数年後にその子供が警察官になって、私と撮った写真を持っていてくれたことを知ったとき、「**やってきてよかったな**」と誇りに思いました（40歳代職員）。

災害時に派遣される署員に必要な物品を調達するのは困難な情勢でしたが、「**この仕事は困っている人々のためになるのだから完遂しなければならぬ**」と思いました（50・60歳代職員）。

交通事故当事者の青年が病院に搬送され、母親が医師から死亡宣告を受ける場面に立ち会い、母親がその場で息子の名前を叫びながら泣き崩れたのを見たことで、それ以降、交通取締り現場では、違反者から心ない言葉を受けることがあっても、**交通事故で悲しむ人が少しでも減るように使命感を持って職務に専念しています**（50・60歳代職員）。

岡山南警察署

